



研究の動機

勉強で参考書を使っていく中で、分かりづらい表現や逆に細かく説明しすぎなものなどがあり、自分たち高校生のための参考書がつかれないかと考えたため。

研究の目的

日頃、授業などで使う公式をもっと実用的にすることで高校生が使いやすいものにする。

先行研究

高校数学の解析指導における実践的研究

研究方法

- ① 公式を調べる。
- ② 自分たちなりの解釈で、わかり易い表現にしてまとめる
- ③ 種類ごとにまとめる。
- ④ まとめたものをポスターにする。

必要な道具

- ・パソコン
- ・数学の参考書

仮説

世の中にある参考書をさらに噛み砕いて編集すれば、私たちにとってもっとわかりやすくなるのではないだろうか。

結果・考察

・授業で先生方から教わったポイントも含め、それぞれの項目の公式をまとめた。

・図を多く用いて理解しやすいように作っていた人や、公式の定義を説明していた人など、スライドを作る人によって印象が異なることがわかった。

・更に聞き手がわかりやすいと思うようにするには、例題を使い、実際の使い方を示した方がいいと思った。

・多くの公式をより簡略化できる方法を見つけたいと思った。

これからの展望

公式集によってそれぞれ良さがあるので、延高生に最も適する公式集というのを作り、共有して有効活用していきたい。

参考文献

- ・LEGEND(数I・A・B・II)
- ・教科書(数A・I・B・II)
- ・4プロセス(数A・I・B・II)